

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 22 日

事業所名 すてっぷ天久2 保護者等数(児童数) 14 回収数 12 割合 85.7 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11			1	SSTをはじめ、信頼して療育を受けさせて頂いています。	今後も研修等を行い専門性の確保に力を入れていく。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9			3		段差等に配慮が必要な場合は踏み台等を利用している
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12				カレンダーで活動内容が示され、本人も見通しをもって参加できてもありがたいです。	利用者のニーズに応えられるように、必要な支援を計画し行っていく。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12				カレンダーで活動内容が示され、本人も見通しをもって参加できてもありがたいです。	毎月活動プログラムを検討する会議を持ち、参加する利用者に必要な療育を決めていく。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	1		5		児童館を利用した際や公園で地域の子と交流を行った際は報告を行う。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	1				保護者に説明を行う際は懇切丁寧な心がけ、誠意をもって対応を行う。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1				参観日やモニタリング会議時に必要性がある場合行っていく
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	3	4		夏まつりなどのイベント等を利用して参観日や交流会を実施していく
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		4		利用者や保護者から相談等があった場合全員で共有し対応策の話し合いを行っており、内容を伝えている
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	2				LINE等を利用し相談や情報共有しやすい環境を整備している
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12					現在行っているLINE等による報告に加え、ホームページ等の活用を強化していく
14 個人情報に十分注意しているか	12						
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10		1	1		各種マニュアルをホームページにアップし周知していく
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10			2		年に2回行っている避難訓練の様子をブログ等を利用して発信していく
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11	1			とてもです。	利用者に向けた支援を心がけ成長の場を提供していく
	18 事業所の支援に満足しているか	12				とてもです。	引き続きニーズに向けた対応を心がけ支援を行っていく

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。